

目次

会社データ

社長挨拶	002
ヤクルトの原点 代田イズム	003
経営体制	004
経営理念	005
群馬ヤクルト 創業70年	006
群馬ヤクルトの歴史	007

ビジョン2035へ向けた活動

群馬ヤクルトのビジョン	012
ヤクルトグループ 優秀販売会社表彰	014
「共助社会の担い手」として	015
地域連携の推進	016
健康経営の推進	018
健康教室の開催	020
一般社団法人 群馬県ポールウォーキング協会	022
子ども食堂～ヤクルト GENKI★食堂～	024
スポーツ社員の紹介	025
人材育成	026
全社横断プロジェクト	028

部門紹介

宅配サービス部／直販サービス部	030
未来価値創造部／人材開発部／総務部／DX推進部／広報部	031
会社概要・サービスセンター	032

報告 範囲

対象期間／2025年度
(2025年4月1日～2026年3月31日)
対象範囲／群馬ヤクルト販売株式会社

社長挨拶

共助社会の 担い手を目指して

はじめに、日頃より当社をご支持いただいているお客さま、お取引先さま、そして地域の皆さまに、心より感謝申し上げます。

昨年、ヤクルトグループは創業90周年、群馬ヤクルトは創業70周年という大きな節目を迎えることができました。長きにわたり支えてくださったすべての方に、改めて深く御礼を申し上げます。

社会環境は、物価の上昇や人手不足の深刻化、少子高齢化の進行など、大きな変革期にあります。こうした時代だからこそ、健康寿命の延伸や予防の大切さは、より一層求められております。私たちは「ヘルスケアカンパニー」としての使命を胸に、地域の皆さまと真摯に向き合い、健康価値の普及に努めていく所存です。

2021年に策定した「群馬ヤクルト Vision2035《共助社会の担い手になる》～ヤクルトの普及を通じて社会的課題を解決する～」は、2035年の到達点に向けた私たちの道しるべです。現在進行中の第二次中期経営計画においても、その実現に向けた具体的な取り組みを着実に進めております。

一方で、働き方改革の推進や週休3日制の定着、専門性を軸とした人事制度の深化など、従事者一人ひとりが自律的に成長できる環境づくりも継続しております。人が育ち、人が輝く企業であることこそが、地域への価値提供につながる確信してやみません。

また、地域との絆をより強固にする取り組みとして、一般社団法人群馬県ポールウォーキング協会の活動支援をはじめ、運動習慣の普及にも注力しております。栄養と運動の両面から健康を支えることで、人と人とのつながりを広げ、支

え合う共助社会の実現に貢献してまいります。

創業90周年を越えた今、私たちはその歴史を誇りとしながらも、決して立ち止まることなく、100周年、そしてその先の未来を見据えて歩みを止めることはありません。

「利他の心」「お客さま本位」「価値普及」
「生産性の向上」「革新の精神」

これらの大切にしている言葉を胸に、地域の皆さまとのつながりをより深め、健康を通じて社会に貢献いたします。

これからも、一人でも多くの方に「健康と美」をお届けするため、笑顔・信頼・感謝を忘れず、挑戦を続けてまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。



2026年4月1日 群馬ヤクルト販売株式会社

代表取締役社長 **塩谷 輝行**

ヤクルトの原点 代田イズム

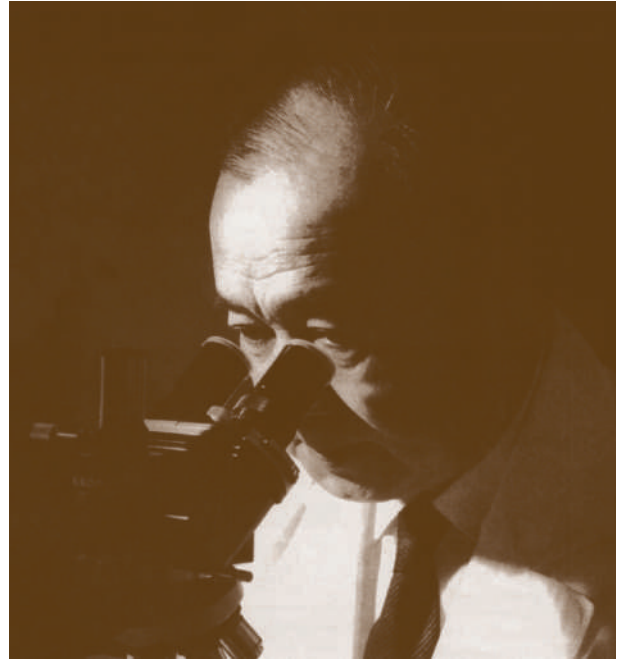
健康への情熱と発想、 世界の人々の健康を守りたい

ヤクルトの創始者で医学博士の代田 稔が京都帝国大学(現在の京都大学)で医学の道を歩みだしたのは1921年。その当時日本はまだ豊かとはいえず、衛生状態の悪さから感染症で命を落とす子どもたちが数多くいました。

そんな現実に関心をもち、病気に罹ってから治療するのではなく、病にかからないようにする「予防医学」を志し、微生物研究の道に入ります。

そこで乳酸菌が腸の中の悪い菌を抑えることを発見、これをさらに強化培養することに世界で初めて成功します。

それが、今日「乳酸菌 シロタ株」と呼ばれる学術名 ラクトバチルス カゼイ シロタ株という乳酸菌です。



代田 稔(1899 ~1982)

医学博士
(株)ヤクルト本社
元代表取締役会長兼
中央研究所所長

生涯を腸内菌の研究と予防医学の普及に捧げ、昭和57年、82歳で生涯を閉じる。

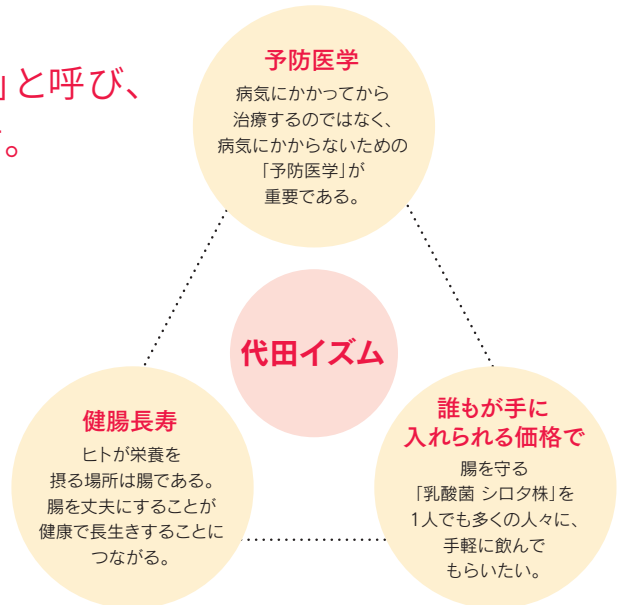
ヤクルトでは、 創始者である代田の考えを「代田イズム」と呼び、 現在もすべての事業の原点としています。

代田は、生きて腸内に到達し、有用な働きをする「乳酸菌 シロタ株」を、一人でも多くの人々に摂取してもらうため、有志と共に安価でおいしい乳酸菌飲料として製品化します。

そして1935年、乳酸菌飲料「ヤクルト」が誕生しました。

世界の人々の健康を守りたい。

代田 稔の情熱と発想、飽くなき探究心は、今も、脈々と受け継がれています。



2026スローガン

一心協力

～お客さまと従事者 そして地域のために～

経営体制

取締役



代表取締役会長
本田博己



代表取締役社長
塩谷輝行



常務取締役
廣兼昌隆



常務取締役
吉原篤



取締役
青木秀樹



取締役
狩野麻紀



非常勤取締役
(株)ヤクルト本社
東日本支店長執行役員
中野健



非常勤取締役
星野睦子



監査役
岩田徳之



顧問
中島祥博



顧問
関口明美

執行役員



代表取締役会長
執行役員
本田博己



代表取締役社長
執行役員
塩谷輝行



常務取締役 執行役員
マーケティング本部
本部長
廣兼昌隆



常務取締役 執行役員
経営戦略本部
本部長
吉原篤



取締役 執行役員
マーケティング本部
副本部長
青木秀樹



取締役 執行役員
経営戦略本部 副本部長
総務部 部門長
狩野麻紀



執行役員 部長
DX推進部 部門長
大塚智義



執行役員 部長
未来価値創造部 部門長
町田篤



執行役員 部長
広報部 部門長
大山賢司



執行役員 部長
人材開発部 部門長
竹垣咲紀



執行役員 部長
宅配サービス部 部門長
柳川育廣



執行役員 部長
直販サービス部 部門長
金井良和

経営理念

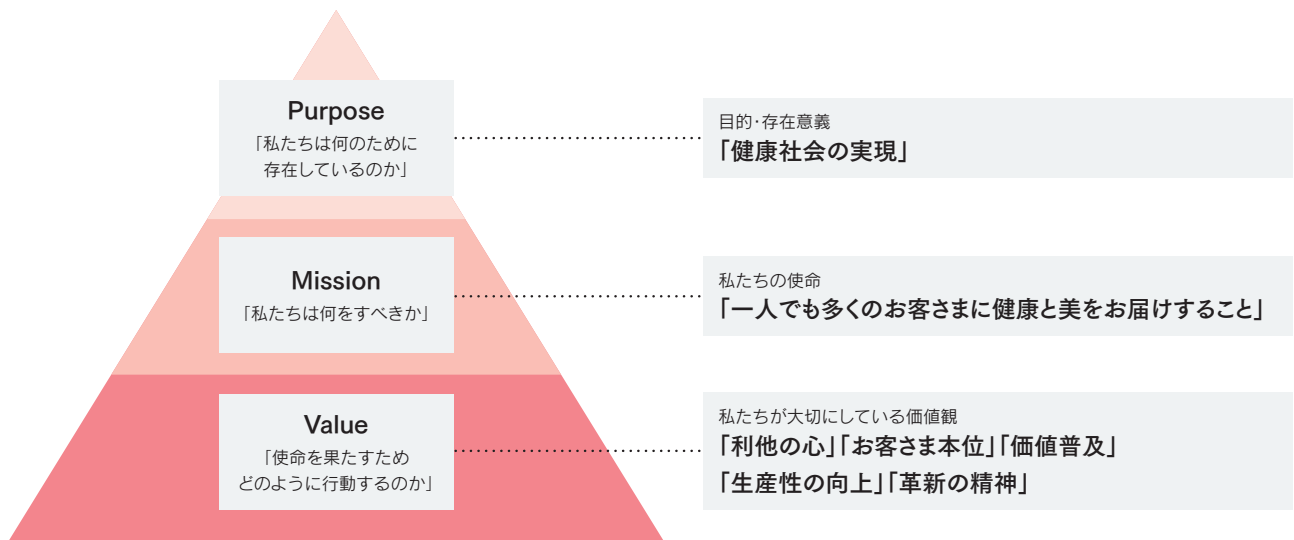
■ 私たちの使命

一人でも多くのお客さまに
「健康と美」をお届けすること

■ 2025年度スローガン

利他の心と革新の精神
～言行はこれに照らしてから～

群馬ヤクルトのビジョン2035
「共助社会の担い手になる」～乳製品人口比20%を目指して～



全社戦略 ヘルスケアカンパニーへの進化とプラットフォーム型ビジネスモデル構築

■ 私たちが大切にしている価値観

1

利他の心

真心を込めたサービスが
お客さまを幸せ(笑顔)に
し、私たちも幸せ(笑顔)
にします。

2

お客さま本位

全てはお客さま(そのご
家族、地域の人々も含め
て)のために。お客さまの
身になって考え、行動する
ことで信頼関係を築きま
す。

3

価値普及

お客さまが求める価値を
知り、私たちが提供できる
価値(商品・人・会社)を
一人でも多くのお客さま
に必要とされる価値に高
めます。

4

生産性の向上

学び続けることで一人ひ
とりが成長し、会社全体
の成長に繋がります。

5

革新の精神

ビジョン実現に向け、必
要なプロセスを革新し続
け、社会的課題を解決し
ます。